

## トンネル内での車両火災発生に備えて防災訓練を実施します！ ～令和元年度 東山トンネル合同防災訓練（報道公開）～

名古屋高速道路公社は、高速2号東山線東山トンネル内での事故による火災発生を想定した合同防災訓練を、以下のとおり実施します。

今回の訓練では、トンネルなどの閉鎖された災害現場で排煙活動に使用される大型のプロア一車に加え、今年度から名古屋市消防局に新たに導入された、消防バイク「赤鯨」による初動活動を組み込み、バイクのもつ機敏性、迅速性を活かした訓練を行います。

訓練は、名古屋市消防局など関係機関が合同訓練に参加し、災害時の連絡・協力体制の確認及び救出・消火訓練を行います。



（放水訓練）



（消防バイク）



（プロア一車）

### 1. 日時

令和元年9月24日（火） 14:00～15:00（雨天延期）

### 2. 場所

東山公園緑橋下駐車場（裏面「訓練実施場所」参照）  
（名古屋市千種区天白町大字植田字植田山2-1239）

### 3. 訓練内容

事故発生から①交通規制・避難誘導、②救助・救急、③消火までの一連の訓練を実施  
（詳細は裏面「訓練の概要」を参照）

### 4. 事故想定

東山トンネル内において、乗用車2台による衝突事故により負傷者が発生。救出活動中に燃料漏えいが発生し、その後車両から出火。

### 5. 訓練参加機関及び参加人数等

名古屋高速道路公社	}	総勢43名
名古屋市名東消防署、特別消防隊		
愛知県警高速道路交通警察隊		

訓練参加車両 合計14台

[内訳：公社車両1台、消防・救急車両10台、警察車両1台、事故見立て車両2台]

### 6. その他

当日の取材をご希望の方は、9月20日（金）15時までに広報課（TEL 052-919-3236）までご連絡ください。

緊急事案発生により、訓練を中止する場合がありますのでご了承ください。

## ○訓練の概要

### ■訓練の流れ（14:00～15:00）

- 1) 交通事故発生後、高速隊と公社管理隊黄色パトカーが出勤し、一般車両の通行規制等を行う「[交通規制・避難誘導訓練](#)」を実施。  
▼
- 2) 公社管理隊による現地確認・情報収集を実施し、負傷者救出のための消防隊の追加要請を行う。  
▼
- 3) 消防部隊に先行して**消防バイク隊が到着**。公社管理隊と高速隊から事故の状況と負傷者の状況を聞き取り、現地確認実施。  
▼
- 4) 消防車、救助隊到着後、負傷者を救出し医療機関へ搬送する「[救助・救急訓練](#)」を実施。（負傷者の救出後、車両火災の発生）  
▼
- 5) 大型ブローカー車の送風による排煙活動後、消防隊による泡放水による消火を行う「[消火訓練](#)」を実施。

### ■訓練の詳細

#### ①交通規制・避難誘導訓練

- ・高速隊車両及び公社管理隊が事故現場に出勤し、道路の交通規制を実施した後、負傷者のうち軽傷者の避難誘導をします。同時に活動スペースの確保、情報収集を行い、災害発生時の初期活動の連携を確認します。



#### ②救助・救急訓練

- ・滞留車両による渋滞で、現場に近づきにくい消防部隊に先行して、今年度**新たに導入された消防バイク**が到着し、高速隊や公社管理隊から事故及び負傷者の状況をいち早く情報収集し、後着の隊に無線により周知するなどの初動活動を行います。
- ・救助隊がウインチを使い事故車両を引き離し、車内に閉じ込められた負傷者を救出します。



#### ③消火訓練

- ・負傷者救出後、出火した事故車両の煙をトンネルなどの閉鎖された災害現場で使用される大型のブローカー車による送風で排除し、泡放水で消火を実施します。



(写真イメージ)

## ○訓練実施場所

(名古屋市千種区天白町大字植田字植田山2-1239)



(消防バイク)